

つけにくいため社会問題となる人がいる。スマホや携帯を持つ人は、持っている危険を通じ、知らない人となりが、会って危ない目に遭う人もいる。

◇スマホや携帯は、いいことも多くある半面、悪いこともあって、それに巻き込まれる人もある。スマホや携帯を持つ人は、持っている危険なこともあるとわきまえる責任があると私は思う。そうすれば、ネットに関係する事件は減少するのではないだろうか。(山梨英和中3年・池田 遥音)

が増えているのだと思う。

◇スマートフォンや携帯を持つことは、連絡がすぐに入れたり、情報がすぐに手に入ったりして何かと便利なものだが、その半面、悪いところもあると思う。その具体例として会員制交流サイト(SNS)が挙げられる。SNSは本来、人々を楽しませるはずなのに、いじめが起る場ともなっている。いじめに発展する背景はたくさんあると思うが、おそらく一番は双方の思い違いだと私は思う。SNS内で、自分と相手との思っていることが食い違い、いじめにつながるのとされるネットいじめは、親など管理者が見

う記事を読んだ。その記事には、大阪府が全ての公立小中学校で携帯の持ち込みを容認したと書かれていた。きつかけは、昨年起きた大阪府北部地震だそう。その時、子どもと連絡が取れず不安になった親が多かったため安全確認をする一つの手段として容認を決めたという。このことから私は、携帯を持つ小中学生

危うさわきまえ

スマホ使いたい

◇先日、新聞で「小中学校での携帯持ち込み容認」とい